9月3日 土曜日 2日発行
昭和30年 西暦1955年
発行所 内外タイムス社
東京都中央区銀座3の5
電話 代表 京橋(56)8646番
直通 販売(〃)0437 広告(〃)3995
編集局 港区芝金杉川口町13
電話 代表 三田(45)8136番
振替貯金口座 東京170071番

内外タイムス
THE NAIGAI TIMES
第3207号 (昭和24年6月27日 第三種郵便物認可)
(中華郵政台字第637号執照登記為第二類新聞紙・内政部登記證内台字第0136号)

天気予報

三代表、やり合う

日米会談 楽屋裏

【ワシントン一日発=共同】日米会談は三十一日の共同声明をもって終了したが、この会談をめぐって日本側重光、岸、河野三代表の間に摩擦が底流していたことが、二日の日本人記者会見で暴露された。

河野農相 重光外相 岸幹事長

会議出席を阻止

外相の専横 岸、河野氏大むくれ

……事長に示されたのは会談開始わずか三十分前であった。英語の不得意な河野農相は『最終草案の日本文がないのはけしからん、共同声明文は長すぎる。余計な個所や文句は削れ』とごねはじめ、責任者の加瀬国連大使に当り散らしたが、重光外相がその場を一応取りまとめた。このため最終会談の開始が十五分も遅れた。

これは河野農相が会談前にニューヨークで『日ソ交渉年内妥結』を喋って重光外相に叱られたお返しのようだ。この空気は会談の席上にまで持ち込まれ、重光外相がいちいち河野農相にためおしをしながら米側と共同声明文の検討をしたので、米側は河野農相が声明文に強く反対しているのではないかという印象を受けたようである。ワシントンにおける渡米三人男は表面は"平和共存"であったが、裏面では摩擦があったわけだ。

河野農相、岸幹事長は外務省側が二人をダレス長官との会談に出すまいと敬遠主義をとったと感じていたようで、これが会談の最終日に爆発したというところだ。河野農相は会談終了時日本人記者団の前で『外務省はバカヤローだ。日本に帰ったら全部ぶちまける』といきまいていた。

岸幹事長、ジ委員長と会談

【メーコン(ジョージア州)一日発UP=共同】岸民主党幹事長および松本官房副長官は一日ジョージ米上院外交委員長と会談するためジョージア州メーコンに到着した。

派兵、確約せず

「憲法の制約」を強調

日本側会談関係者言明

【ニューヨーク一日発=共同】ニューヨーク滞在中の重光外相からは一日何の言明も得られなかったが、日米会談に参加した日本側の関係者は次の諸点を明らかにした。『日米の会談当事者は共同声明中の問題のくだりが、将来日本の海外派兵の可能性と関係あることを承知していた。しかし日本側は憲法が改正されないかぎり海外派兵は問題にならないと指摘した。憲法が改正され日米安保条約が米比相互防衛条約なみに双務的なものになれば、条約の結び方により日本が海外派兵の義務を、負わされることはありうる。しかし日本側は今回の会談では右のような性質の取り決めを交渉しようとしなかったし、海外派兵の"約束"をはっきりした形ではとりきめなかった』

『日本が自衛のため十分に再軍備するという何らかの具体的証拠を示さないうちに米軍を日本から撤退するのは愚かであろう』とのべている。

外相が約束した

米紙報道

【ワシントン一日発=共同】ダレス米国務長官と重光外相を主役とする日米会談は日本側にいわせると期待以上好意的な空気のうちに幕を閉じた。だがこの好意はあくまでも日本を甘やかすことではなかった。日本の自主防衛にたいする米国の空気はむしろ警戒的といえるかも知れない。米国の態度は、日本の自主防衛結構、そのための交渉にも応じましょう。しかし平等の立場に立つならば反共集団安全保障体制の中に入ってもらいたい。場合によっては海外派兵もしてもらいたいということになろう。一日付ニューヨーク・タイムス紙は『日本、米国との軍事条約に参加』またニューヨーク・ヘラルド・トリビューン紙は『日本、太平洋防衛に参加』という見出しでそれぞれ会談について報道している。ワシントン・ポスト紙は米側が在日米軍撤退期限を示さないといっているが、海外に派兵できることになろうと約束した』と報じている。ワシントン・デーリー・ニューズ紙は大見出しでホッと安心した表情。そして『重光外相は日本がやがて……

夢多き『人形教室』

国際親善にも一役

女の社長さん 小沢佐多子さん

【ニューヨーク一日発=共同】重光外相 八事務総長と会見

重光外相一行は日米会談を終えたのちニューヨーク国連本部を訪問、ハマーショルド事務総長と会見後記者団に次のような声明を発表した。

国連は平和交渉によって意見の対立を解決するのにますます弾力性ある役割をはたすだろうとのハマーショルド事務総長の希望に私は同感を惜しまない。国連の一員として責任を分け持ちたいという私の希望は近く実現するものと確信している。

〇…小沢さんは人形を余り売りたがりません。木日銀総裁を通じて外人から、ある宴席に出品した人形をゆずってくれという申込みを受けましたが、その人形を作った生徒がなかなか"ウン"といいません。師範の生徒は自分の作った人形が可愛らしいものが好きなせいか、可愛らしいもなのです。私はこれでも日本橋ッ児で、子供の時から歌舞伎などをみていましたから、これがずい分役立ちました。日本舞踊やピアノもやりますが、美人画展は、かかさず見ています。美人画は上村松園先生のが夢があって一番好きです。浮世絵もいいですネ。将来の夢? そうですね。教え子のいる世界各国を回って、教えながら日本人形の輪を広げたい。日本人形は国際親善と外貨獲得に役立っていると思います。私はもうオバアちゃんですもの。なにしろ二十の息子と十八の娘がいるんですから……。(彼女四十二オ)(邦)

……ともないんです。全部私の独創です。『小沢人形教室』は昭和二十三年の創立ですが、終戦直後進駐軍の奥さん方に日本の風俗習慣を判ってもらい、日本のよさを認めてもらうために月謝なしで日本人形を教えたのが始まりです。そのうち外人の間で人形熱が盛んになりそれが日本人を刺激して、教えてくれという人がだんだん増えたので短期間で急所だけを習得する学校を作ったわけです。昼夜二組制で本科は四ヵ月で日本人形九つ、フランス人形……うち四百人ばかりが『名取り』になって全国各地で教えています。何より嬉しいのは外人の卒業生が本国で教えるようになり、日本人形が世界各国に普及することです。現にカナダでは卒業生が人形学校を作りましたし、最近セイロン、その他の国から教師派遣の申込みを受けています。

〇…日本人形は人形の王者ですから貿易商社からの注文も相当の額に達しています。でもウチ……

写真は教室で人形作りを指導する小沢さん

粋人酔筆

魂胆

むかし昔、旅から旅を回って歩く薬売りがありました。或る日のこと、まだ日も高いので次の宿まで延してしまおうと思って、山を越すことに決めました。旅馴れた足にものをいわせて峠にかかった頃は、さすがに"秋の日のつるべ落し"とのたとえ通り、いつか辺りは薄暗くなって来ました。小屋一つないこの山で、道に迷っては大変と、なおも急ぎ足に行くうちに、ちょうど竹藪におおわれた狭い一本道の曲り角で、出逢い頭にぶつかろうとしたものは、仔を連れた大きな熊でした。

ハッと思って立ちどまると、熊もびっくりした様子で立ちどまりました。薬売りは仔を連れた熊に出逢った時は、きっと飛びかかってくることを知っていたので、なまじ逃げては助からないと、度胸を決めて立ちどまったまま、熊の眼を睨みつけました。すると熊の方でも、まるで同じ思いのように立ちどまったまま、薬売りを油断なく見守っています。こうして薬売りと熊は、睨めっこをはじめました。

時がたちました。さすがに疲れが出てきたのか、ついに薬売りは声をかけました。

『オイ熊公、私はお前に害を加える者じゃない。早くそこを退いて通してくれ』

すると熊は、

『嘘をつけ。人間はずるいから、そんなうまいことをいって俺達を殺すに違いない。お前は俺達の肝を売って歩く、薬売りじゃないか』

肝がはいっている六神丸という薬だ』と答えました。

『なに人間の肝の薬を売っているのか』

そういって熊は眼を大きく見張りましたが、やがて警戒の態度を柔らげながら、

『その薬をくれないか、この仔ども達が人間におびえて育たない。せめて人間の肝でも呑ましてやれば、少しは勇気もついて育つだろうと思うから…』といいました。しかし薬売りは、ここで弱身を見せてはならないと考えたので、

『よし売ってやろう。幾らで買う…』と強気に出たのです。すると熊は悲しそうに手を開いて、

『俺達に金はない。その代り俺が死んだら、きょうの薬代の代りに、俺の肝を届けてやるが、それで辛抱してくれないか』といいました。自分にも幾人かの子供のある薬売りは、子を思う親の愛情は人間も熊も変りのないことに、ホロリとしたので、

『よし判った。そんなら薬は今やろう。死んだら肝を届けよう』と約束して別れたのです。

それから何年か経って、熊の肝が薬売りの家に届きました。薬売りはその肝で新薬をこしらえて売ったお蔭で、だんだん金持になり、子供達も立派な青年になった。なに不自由ない幸福な老人になった薬売りは、ある時息子たちを集めて、熊の話を聞かせました。

『いま私たちがこうして仕合せに暮せるのも、約束を堅く守ってくれた熊のお蔭だから、もしも私が死んだら、私の肝を山へ持って行って仔熊に届けてもらいたい。熊でさえ約束を守るのだから、人間が約束を忘れては申訳がない』と、くどくどと念を押していい渡したのでした。

息子たちも熊の話に感心し、親のいいつけを必ず守ると誓ったので、薬売りはようやく旅商人時代の肩の重荷を降ろしたようにホッとして、それから間もなく死んだのでした。……親のいいつけ通り、肝を……た。何故なら熊の仔……味を薬で知っているか……たら、生胆をほしがる……

本格交渉は十月

ガリオアなど対米債務の処理

ガリオアなど被占領中の対米債務は、今回の日米会談で早急に処理することになったが、政府関係当局では日本の債務支払額にたいする対案が決っていないので、九月中に日米交渉を再開しても事務的な会談に止まり、本格的な交渉は一万田蔵相がIMF(国際通貨基金)総会から帰国する十月になるだろうとみている。

日米共同声明で対米債務を早急に処理する旨のべたことは、鳩山内閣が米国の占領中の対日経済援助をはじめて公式に『日本の対米債務』と認めたことを意味する。政府関係当局では早急に処理するという以上は、昨年十月(吉田前内閣当時)から中絶している日米交渉を九月中には再開する必要を認めているが、対案を決めるにあたっても重光外相の帰国する九日には一万田蔵相がイスタンブールのIMF総会に出席して不在なので、両相の間で協議できないので結局米国が現在提案している六億四千万ドル余の日本の支払債務額を、西独の場合とは援助内容がちがうから五億ドル程度としたという日本政府の対案決定は一万田蔵相の帰国後になるとみている。

大野伴睦氏帰国

自由党総務会長大野伴睦氏は台湾訪問を終え一日午後八時半空路帰国した。大野氏は羽田空港でつぎのように語った。

蔣介石総統とは二回会見したが、蔣総統は日本に非常に好意をもっており私が終戦時における彼の措置に感謝したことに対し当然のことであると語っていた。

市況

利食売にもみ合う

小口の利食売物がかなり見られて全般はもみ合の段階に入っているが大証券中心の買気はいぜん根強く続いているので、地合は堅調を保ち市況は概してジリ高歩調。特定株は出遅れ気味の日清紡に踏みをまじえた小口買が入って七円高と上放れたが、その他は一~二円巾の小動きに止まった。雑株は商社株が引続き活発に買われた物産系商社を中心に七~九円方続進、その他も部分的に小高いもの散見された。一方日銀三十五円方反落をはじめきのう買われた品薄株の一部が売られて五~八円方下押すものもあって、全般は小巾もみ合のうちにいぜん底固い場面であった。

▽高い株=三井物九円、ゼネ物、東洋陶、東洋レ八円、第一物、日清紡、東京食品、碍子、日陶、火工品七円、坩堝、三洋電五円

東京株式仲値

□新株落 △配当落 (2日前場終値)

特定銘柄							
東海上	276	信越化	84	倉レ	104	小西六	125
郵船	69	東高圧	130	旭化成	368	カボン	36
新三菱	87	昭電工	97	山陽パ	117	三井物	177
日新紡	280	日本曹	89	日本パ	112	第一物	130
味の素	288	旭電化	87	国策パ	124	白木屋	220
三越	314	三菱造	91	東北パ	133	高島屋	85
三菱地	505	三井造	122	大東紡	109	日活	69
平和不	215	三菱重	64	商船	51	松竹	203
三井金	118	石川重	96	三井船	53	東宝	1300
三菱金	113	精工	136	飯野海	54	大映	193
日鉱	111	東洋ベ	113	西武	359	日本粉	138
住友金	117	日立造	55	藤田興	237	日清粉	163
三菱鉱	52	浦賀	54	東京ガ	72	日本ビ	180
古川鉱	85	日平	19	東電	588	朝日ビ	190
同和鉱	142	古河電	77	日銀	2025	キリン	211
住友炭	65	日立製	78	東銀	60	宝酒造	109
三井山	66	東芝	76	三井銀	69	台糖	264
北海炭	66	三菱電	95	富士銀	87	明糖	137
東邦亜	70	小松	53	日証金	95	甜菜糖	142
帝石	79	日本光	141	安田火	117	野田醤	196
日石	117	キヤノ	152	大正海	99	森永	289
昭和石	136	東京光	33	住友海	92	明菓	191
東燃	134	東洋紡	152	千代田	82	日水産	89
三菱石	135	鐘紡	125	鋼管	80	昭和産	105
大協石	131	富士紡	114	日製鋼	71	東洋糖	84
日東化	84	大日紡	89	八幡鉄	60	合同酒	131
日産化	77	日東紡	61	富士鉄	55	三楽	108
三菱化	94	片倉	39	神戸鋼	58	大阪糖	182
三井化	118	東邦レ	114	日特鋼	120	王子紙	225
協和醱	119	帝麻	45	日軽金	207	十条紙	240
東合成	127	中織	50	日金工	66	本州紙	92
三共薬	179	帝人	147	日セメ	158	三菱紙	89
		東洋レ	194	磐城セ	266	北越紙	61
		三菱レ	132	小野田	90	三井不	810
				横浜ゴ	158	三井倉	86
				旭硝子	158	渋沢倉	80
				富士写	144	東洋埠	191

みごとな胸線

この写真のみごとな乳房の女性は英国ランカスター生れのダンサー、エリン・ブラウン、まだ十七才だというから、ゴムか何かを胸にいれている日本女性にはうらやましい話である。【写真はキーストン特約】

ジグザグコース

逆立ちしてる政府

大阪の銀行ギャングは『職業は強盗』とうそぶいている。良心のカシャクなど一カケラもみられない態度である。鳩山内閣が新生活運動というものの音頭をとって、タイハイした国民生活を軌道にのせようとしているのも、こんな強盗の出現をみると、なるほどと思う。

ところが一方ではあれだけ世間を騒がした都庁の汚職事件は龍頭蛇尾に終り、懲戒免職はひとりも出ないというみごとな粛正ぶりをみせた。それどころか、汚職の本尊である勤労部長の直属長官であり、監督責任者である総務局長は、都議会の委員会で『オレは汚職に関係はない何をいうか』という態度だったので、都議会では不信任案提出の動きとなったという。何ともアキレた話である。

大体新生活運動のおこりは、鳩山内閣ができた時、業者との麻雀、ゴルフ禁止、公邸の廃止、官紀の粛正などのスローガンを掲げて、国民の好感を受けたのに始まっている。すべてもっともなスローガンだが、すべて国民大衆の生活とは縁のないものばかりである。

ところで、国民大衆の生活を象徴する数字がある。厚生省が昨年十月一日にやった調査によると、生活保護法の適用をうける被保護世帯は全国で六十一万四千世帯、人数にして百八十万人、このほか保護世帯と紙一重の生活をする人たち(月収四千円以下)は九百七十万人というものでもない。

どうも近ごろの政府のやることは逆立ちしているようである。(良)

【写真は鳩山首相】

超音速誘導弾を沖縄へ

【フォート・バクナー(沖縄)二日発UP=共同】沖縄駐米陸軍当局は二日『沖縄の米陸軍司令部はこの地域の防空を強化するため、超音速対空誘導兵器"ナイキ"を沖縄に持ち込むことを計画中で、その準備のための調査を開始することになった』と発表した。

【写真】沖縄に配置される米軍の防空用新兵器=超音速誘導弾『ナイキ』。ナイキはギリシャ語で勝利を意味し、原爆攻撃を受けた場合に敵機と原爆に対し発射される。(AP=共同)

ないがい川柳 吉田梓司選

岩風呂の味しみじみと胸を見る　港　瀬谷蒼美
恵まれた子宝それも出来不出来　足立　矢吹日進
豊作で親が泣かせた娘が戻り　杉並　吉岡喜雄
欄取り粉笠置でっかい口をあき　市川　松沢敏行
プロレスへ殺せはひどい野次りよう　千代田　南渡波
イヤリング田舎のバスで揺れている　福島　佐々木政信
【賞】有耶無耶のうちにオネストジョンが着き　横浜　市野三七

内外抄

西太平洋の防衛分担のため将来海外派兵もしかねない話。そんな憲法の改正なら真ッ平。

◇

米と肩を並べて防衛体制へと。軍縮会議の最中に、日本だけが『軍拡』のためネジリ鉢巻き。

◇

ダレス氏から日ソ交渉に一本釘を打たれる。頂門の一針どころか豆鉄砲を食ったような鳩山首相。

◇

福岡県で『暴力教室』の観覧を生徒達に禁じた。ギャング製造機械は輸入禁止に願いたいもの。

◇

けさソ連から北斗丸の三十六人が帰国。十何年ぶりに踏む祖国の土にキッスもしたくなろう。

青春無宿

大林清 作
下高原健二 画
(116)

囮 (八)

ホテル・エスカイヤが有楽町付近にあるのを、次郎はおぼろげながら知っていた。

車へ乗るほどの距離ではなかった。日劇の角をまがって、ガードを毎日会館の方へくぐり、しばらく行ったところで左にまがると、そのホテルのネオンの看板がすぐ見えた。

玄関に立ってみたところでは、外人バイヤーなどが利用するホテルらしかった。

フロント・オフィスで兆子の名をいうと、事務員は次郎の来るのをいいふくめられている様子だった。ボーイがすぐ案内に立って、客室の廊下へ導いて行った。

エレベーターで三階まであがり、更に廊下をすすんだところで、ボーイは一つの部屋のドアをノックした。答えはなかったが、ドアに鍵はおりていなかった。

『御入浴中かも知れませんが、どうぞ』

この種のホテルでは、訪問者をみだりに泊り客の部屋へ通さないのが掟である。それをたやすく案内したばかりか、部屋の主の承諾もうけずに室内へ導き入れるのは、次郎が同伴で宿泊することを、前もって帳場へ通じてあるからにちがいなかった。

たいして広くはないが、簡素で清潔な部屋だった。一方の壁に寄せて、シングルのベッドが二つ、サイド・テーブルを間にして並んでいた。……

台風シーズン対策　織井いずる

新生活運動　笹本弘
『節約の線で2号、3号を同居させた』

戦後十年　ワカバ・カオル
『娘も年頃じゃ』

難題　白吉辰三
『ハイ、笑って……』

新商売　北沢繁
『しぼりたてのオッパイはいかが……』

投稿　新人マンガ　歓迎
…なるべく時事を織り込んだもの…宛　裏面に住所・氏名を明記のこと…には薄謝を差上げます

マンボが生んだ桃色グループ

恐るべき10代の性態

少女三十名、少年五十九名からなる硬派、軟派入り混ってのマンボ・グループ。真面目な少年達をおどしていた"少年暴力団"百七十八名、更に不良行為、不純異性交遊など街の"桃色グループ"二千四百五十一名がこのほど警視庁少年課に補導、検挙されたが（既報）…マンボ・グループのうちほとんどの少女達は次々に男と関係、多くの男と関係すれば妊娠しないと思いこみ、平然と旅館を泊り歩いていた事実には係官も呆然とし、あまりにも性に無知な"十代の危機"を要書きしているが、以下はおそるべき少年少女の実態である。

呆れた性知識　英雄気どりで悪化

"関係数が多けりゃ妊娠しないワ"

◇墨田区東両国の"国際スタジアム"を根城にしたマンボ・グループ一味補導の発端はこうだ。－去る五月末警視庁少年課に足立区内のMさん(四三)という母親が青ざめた顔で訪れ『娘のT子(一四)の素行が悪いから保護してくれ』と訴えてきた。Mさんの話によるとT子は某中学三年生で、昨年十一月ごろから毎日外出がちで、国際スタジアムや後楽園、荒川区の花ノ木スケート場などに入りびたり、知り合った男子学生と遊び歩き、果ては遊興費に困って現金や家財を持ち出すという始末にほとほと手を焼き、警察の手でなんとかしてもらいたいと涙ながらに語った。母親の訴えを聞いた同課では早速T子を補導、色々と説き聞かせたところ、T子の転落の始まりは国際スタジアムだったことを知り、六月十五日から一せいに同ローラースケート場に巣くう不良少年少女達の補導に乗り出したのである。

◇この一味の年令は二十才四、十九才四、十八才二十五（内女四）十七才二十五（内女七）十六才十九（内女五）十五才十（内女三）十四才（女）からなる高、大学生、工員、店員、家事手伝、無職の少年少女達で、ほとんどマンボ・スタイルで同ローラースケート場に出入りし少年達は英雄気どりで不良の仲間に加わり、少女達も入口でマンボ・スタイルの見ず知らずの不良少年達に『お金がないからおごって頂だい』と積極的にグループに加わってゆく過程をたどっていた。

マンボに浮かれるティン・エイジャー

グループに硬、軟派
友達の衣類までサギ、入質
片ッ端し、男と旅館通い

◇そのうち一味はいつの間にか硬派、軟派にグループがわかれ、硬派の少年達は遊興費に困ると窃盗を働いたり、同場に出入りする真面目な少年、少女達から五十円－二千円位の恐喝を行い、その金を遊興費に使っていた。又軟派グループの少女達は男の歓心を買うため友人から洋服など衣類を借り、それを入質してつくった金を男に貢ぐという大人まさりのサギ行為を平然と行い、次々と男を代えて旅館を泊り歩き桃色遊戯にふけっていた。この少女達のほとんどは大勢の男と関係すれば妊娠しないと思いこみ、次々と男を代えて桃色遊戯にふけるのをあたりまえだと考えているおそるべき少女達で、うち二名が性病にかかっていた。

◇グループのうち板橋区内に住む某高校三年生のS子(一七)とF子(一七)の二少女は、中流家庭の子女だが、昨年暮ごろから同場に出入り、グループのリーダー格と次々に関係、姐御気どりでいたものの、去る六月ごろ、墨田区内をなわ張りとする博徒親分上一家の子分だという住所不定無職中野市作(三七)同藤田源(三二)S少年(一九)と知り会い、挙句の果に同月二十日、川崎の特飲店に一人一万五千円で二人とも一緒に売り飛ばされていた。

ヨーロッパ夜行記（2）
ベルリン（中）
壮観なお色気攻勢
うかつに通れぬ繁華街

○…赤い海に囲まれた孤島西ベルリンといえば、不気味に緊迫した町を連想するが、なかなかどうして"その道"にかけてはヨーロッパで指折りの町である。上品な、洗練されたお色気という点ではパリに一歩譲るがそのドギツサではパリ、ローマも顔まけで、旅行者がチョイと遊ぶにはもって来いという街だ。まず西ベルリンでアッと驚くのは、ヤミの女がヤタラに多いことだ。ほぼ街の中心にクァフルステンダム（通称クーダム）という、東京でいえば銀座のようなメイン・ストリートが通っているが、夜の十一時ごろになるとこの通りはもちろん、これに接続している横丁など気の弱い者はちょっと通れない。大体五米から七、八米ごとにおネェチャンがつっ立っているが、ベルリンは一般の西ドイツの都会に比べて食うに困っている者が多いせいか、彼女らのお色気攻勢は物スゴイものがある。さすがに暴力こそ揮わないが、ニヤニヤと鼻ブラさして歩いていると（いや、ニヤニヤなどしてなくても）いきなり腕をガッキと組まれ『ネェ坊や、二人で美しい恋をしましょう』てなことをささやかれグイグイひっぱられる。ゲルマン美人は大体体が大きく力が強いから、よっぽど断固たる決意を持っていないと、ついフラフラと沈没という次第になる。

○…さて、この"美しい恋"の相場だが、ベルリンは前にもいったように、鉄のカーテンの彼方からの難民や失業者、あるいは戦争未亡人が多いため、競争が激じんで、値段は他の都会に比べるとグッと安い。通りを流しているおネェちゃんなら、大体十マルク（約八百五十円）といえば"御の字"で、ドイツ人などは夜なかに売れ残った連中を五マルク位に値切っている。もちろんこんなのは女のネグラやホテルへは行かず、どこかその辺の焼けビルの中でお手軽にということになる。だが、こんな連中とは全然格の違う"特級品"というのもある。これは向うからは全然声をかけないし、服装も貴婦人然としてお銀ギツネのえりまきなどをしてシャナリ、シャナリと歩いている。ドイツへ来たばかりの人や旅行者には本物の貴婦人と見分けがつかないが、なれるとやはりそれと判るから妙なものだ。

○…夜の姫君もこのクラスになると、電話つきの豪華なアパートにデンと居を構えており朝の別れには立派な朝食のサービスまでしてくれるが、その代りお値段の方も百マルク（約八千五百円）から、うっかりすると二百マルクも取られる。こういう特級品の一人に本物のスゴイ真珠の頸飾りを持っているのがいた。どうしたのだときくと、怪しげな発音で、日本の現政界の大物の名をあげ、その人からもらったのだという。この人は謹厳で通っている御仁だが、外遊ともなれば、なかなかやるものである。（古）

西ベルリンの繁華街通称クーダム

風流世界譚（フランス）

パリのホテルに宿をとったアメリカ人のベンジャミン旦那は銀婚式のお祝いにメリー夫人にせがまれ、パリ見物にきた訳ですが、いい加減に鼻についてきた夫人に引替えて、発刺たるパリ娘に浮気心を誘発され『夜のパリを独りで歩いているのは娼婦である』という話を思い出すと、もう矢もタテもたまらず、夫人をホテルに残して街へ出てみました。なるほど、エッフェル塔下で知り合ったアリスは、娼婦とはいっても、洗練された個性美を持ち、完全に旦那の心を捉えてしまいました。おまけにタクシーの運ちゃんが気の利いたヤツで『じゃ、あっしはそこらを散歩してきますから、どうぞごゆっくり』と粋なものです。二人は快いクッションの上で天国の夢を結んだのですが、運ちゃんの戻って来ないうちに現れたのが、ピストル片手の覆面の男、ギョッとしている旦那を尻目に美女を強奪していってしまいました。路上に一人取残された旦那『ああ、連れていって呉れたのが女房だったらなァ』

モダン歳く記
廃頽の夢二

昭和九年九月三日、大正、昭和の挿絵界に独特な才能を示した竹久夢二が五十一才で信州富士見の高原療養所で没した。最後まで嫋々とした下町娘の艶姿を描き続けた青年夢二も今や結核に蝕れた軀が残されていたばかりだった。しかし何人かの恋人の後を受けて晩年の彼の周囲には、徳田秋声から別れた後の山田順子の華やかな姿も見られたという。

夢二の女は彼の愛人であり、モデルであったお葉ちゃんをそっくり写して理想化したようなすんなりとしたタイプで、弱々しい中にも情熱的な夢見勝ちなものを潜めていた。画格としては決して高いとはいえないが、その感傷味は彼でなければならぬものをもち、浮世絵の伝統を現代に生かしたといえよう。

その奔放不羈の生活が…気ままなボヘミアンとし…あれほど有名でありなが…後の彼は貧窮のうちに終…に夢二描くという大正…風な一組のまくら絵があ…にも彼らしい、彼ならで…であり、彼ならばこそ…のを描くことも決して恥…ったであろう。実に庶民…画人であった。

海外特信
友人の妻と結婚

英国のエイ…軍曹が友人のワッターズ…イツ駐屯時代に殺し、自…かけ、七ヵ月後にその妻…イツ生れの歌手マリヤと…何食わぬ顔で除隊後英国…来て、楽しい市民生活を…という事件があった。法…軍曹はマリヤが離婚した…るのに許さないからと訴…代って殺害してやったと…リヤは誰一人知らない前…的性生活を臆面もなく…到底同居に堪えなかった…てくれなかったことを、…に大いに語ったが、その…暴露ぶりが余りに露骨な…かえってヒンシュクを買…

タカリ、恐喝の常習
唐手熱に浮かれた少年狼

◇一方このグループとともに夏季末における街には、最近の唐手熱、拳闘熱に浮かれた少年達が横行、集団で恐喝し、金品をまきあげたり、マンボやダンスのパーティ券を真面目な少年達に強制的に売りつけたりする『少年暴力団』が横行していることが都民の投書から判明、去る二十二日から二十五署の応援で一斉補導に乗り出し、次々と"街の少年狼"を検挙、補導したが、このうち江東区内の無職Y少年(一七)は腕力が強いところからチンピラ仲間…なり、中、高校生達を恐…品をまきあげ、街のズベ…A子(一五)B子(一七)の二少…にし、同じくチンピラ仲…をタネにおどしてピンハ…の金で二人の情婦を交替…連れこみ桃色遊戯にふけ…また代々木署に補導され…幡ケ谷笹塚の無職E少年…七才から二十才までの少…名はマンボ流行を利用し…うけしようと計画、前後…たってダンスパーティを…のパーティ券を真面目な少年少女達をおどして強制的に売りつけ、その金でアルバイトサロンなどに入りびたり、大人顔負けの豪遊をしていた。

◇このほか、盆踊り、花火大会納涼演芸会などで恐喝したり、異性との不純な交際をしていたものが多く飲酒、喫煙は常習で強盗にまで転落した少年もあった。

旅館、質屋は無関心
保護協力望む

中田警視庁少年課長談『家庭の少年達をこのように転落させるが、旅館や質屋なども対して無関心である。こと少年達を守るためにも家庭と都民の少年に対する保護協力が最も望ましい』

東海毒婦伝　青とかげ（57）
野沢純　作　土端一美　画

炎卍（十二）

…者だ。開けろ開けろ』…ている。どうするえ? 追われた…詫すかそれどもいわない…事をするのは今のうちだ…はどんどん戸を叩いてい…も、すっかりぶちまけて…するか?』…師匠の、きびしい口調…追いつめられた格好で、…るから後生だ、かくまっ…え! この通りだ!』…うまって与次郎は、両手…に階下の、雨戸と格子が…れる気配がした――と思…者を追い込んだが、この…消えてしまった。念のた…せて貰うぞ!』…い婆やに向っていってい…二階の方まで筒抜けだ。…さん――今、町方の旦那…で聞かず、…たよ。御遠慮なく上って…い』…がら延千賀は、そこに顔…た儘、急にうろたえはじ…与次郎へ向って、とっさ…真似、目くばせ。

『蚊帳の中へ入っておいで』

裾をまくって飛び込む姿へ、

『寝たふりをしておいで』

小声で口早。桔梗ぼかしの掻巻を、ふわりと上からかけた時、のしのしと梯子段の軋む音がして、そこへ十手を持った町方が、二、三人せり上って来た。

蚊帳の中に、今起きあがったばかりと見える、ちりめんゆかたの仇な姿へチラと一べつ。

『御新造――夜中騒がせて済まんのう』

『いえ、どう致しまして、御苦労さまでございます』

『何ぞ怪しい気配はなかったかな?』

『あったようでもございます。何やら騒ぎで目がさめました。それに、蒸しましてねえ』

と団扇をとって、風を静かに入れながら、かたわらの掻巻をゆすぶって、

『ちょいと、お前さん起きておくれな。町方の旦那だよ。お尋ね者がこの路地へ、逃げ込んだってさ。気味が悪いから起きておくれ――仕様がないねえ、酔いつぶれちゃったりして』

『いいから、そっとしておきねえ。屋根回りを調べさせて貰うぜ』

町方は、その儘やがて物干へ出た。

一人が龕燈（がんどう）をさしつけながら、頻りにあたりを照らしている。

（物干台に、足跡でもあったら、まずい）

『御新造――』

思いさした矢先に、と町方の声がした。

『金魚鉢から、水がこぼれているようだのう』

はっとした。

『あゝ、それは今しがた、猫を追ったからでございます』

『おゝそうか、どうりでマワリが濡れている。察するところ、盗っと猫だな』

『はい。しぶとい猫で、毎晩のように狙いに来ます。今しがたも、様子が変だと思ったので、ガラリと窓をあけてみたばかりでございます』

『なるほど――』

その儘暫く町方は、屋根から小庭の隅々まで、龕燈の灯をさしつけていたがやがて、

『いや、邪魔をしたのう。戸締りに気をつけてくれ』

いいおいて、その儘階下へ降りて行く。

引揚げた気配しじま一とき。――と見てとって、

『ちょいと! いつまでそうしてるつもりなんだよ!』

あすの運勢　高島象山
=九月三日=

▲一月生―何事も倦まず撓らず努力すれば無事他動的の事は災い有
▲二月生―素志を一貫して保守的に努力すれば栄達あり社交は不利
▲三月生―内外不安で向う処に手違い起り易く不安漂う不利の日也
▲四月生―稼業大事と保守的に努力して平穏なり気迷う者は失敗有
▲五月生―物事に節度を守り専心努力して栄達あり世話事は不利也
▲六月生―物事不振で手持無沙汰に陥り遊堕に流れ酒色に失し失敗
▲七月生―自己を忘却し他動的の事に神経を使い自ら迷惑を求める
▲八月生―物事を鋭意断行し後敏に活動すれば成果大にある日なり
▲九月生―頑固で傲慢なる政策は自己を窮地に陥らしむ慎重に進め
▲十月生―彼れ是れと不満を起し失望を求める他動的の事は不利也
▲十一月生―快然として活動し上位先輩に従順すれば栄進するなり
▲十二月生―他人の犠牲に陥り不覚を取り意外の災禍を蒙りやすい

ラジオ・プログラム
3日（土）

★NHK第1★ 590KC
- 7・45 朝の訪問　木版彫刻師　宮田長太郎
- 8・05 ヴァイオリン独奏　ジャツク・テイボー
- 8・30 日本脱出❸　草野心平
- 10・15 わが家のリズム　美容体操　竹腰美佐子ほか
- 11・15 U君とエス
- 0・30 浪曲　鬼女の面　斎藤満
- 1・05 婦人の時間❶エツサラ母さんホイ坊や　七尾伶子❷録音ルポ
- 2・05 東フィル　指揮　高田信一　歌劇　セミラミーレ
- 4・15 希望の星座　伊藤久男　梶原徳人　西篤信
- 5・15 コーラス・タイム
- 6・00 劇　真珠色の道　平尾頼信
- 7・30 廿の扉　作曲家二十の扉　服部良一　古関祐而　飯田三郎　長津義司　吉田正　藤浦洸
- 8・00 なつかしのメロデイ　昭和篇　中山嘉子　井口小夜子　中島孝　佐々金治
- 8・30 とんち教室　玉川一郎　西崎緑　柳橋　小川哲男
- 9・15 劇　おけらの歌　金子信雄　小沢栄　北原文枝
- 10・40 幸運を拾つた話　小使さんの巻　市村俊幸ほか

★NHK第2★ 690KC
- 7・30 ウイリアム・フォークナー氏に聞く❷　西川正身
- 8・30 シベリウス❻　交響曲第七番　ロンドン交響楽団
- 9・30 音楽教室
- 10・15 本の中の友だち
- 11・15 その頃の世界
- 11・45 青年期の探究
- 0・30 ギターのささやき　酒井富士夫とアンダルシヤ・ギター・グループ　小林隆とブルーハワイアンズ
- 1・00 名曲キヤビネツト
- 2・00 若手演芸会
- 3・00 プロ野球実況　パ・リーグ　大映対トンボ
- 5・00 LPサロン　ロツシーニ作曲　ブルスキーノ君
- 6・30 スタジオ演奏会
- 7・00 映画音楽　タツプダンス集　解説　清水光雄
- 7・30 ❶青年学級❷座談会　これからの結婚　丸岡秀子
- 8・05 プロ野球ナイター実況　二元放送　毎日対南海・西鉄対近鉄
- 9・00 ダンスアルバム　オールリクエスト集　酒井和雄
- 9・45 スポーツ・ショウ
- 10・00 NHK　高等学校講座　❶世界史　中村英勝❷英語
- 11・00 録音構成　学校音楽の成長を阻むもの　真篠将

★ラジオ東京★ 950KC
- 8・35 花ふたたび　向井真理子ほか
- 9・05 ウツカリ夫人　時間割は作つたかの巻
- 10・10 名作アルバム　暁の合唱　門脇禎子ほか
- 11・20 まいまいつぶろ
- 11・45 歌謡曲の時間
- 0・15 漫才　底抜けエチケツト　宮島一歩　三国道雄
- 0・30 原孝太郎と東京六重奏団　芦野宏
- 1・25 大菩薩峠　桃川如燕
- 2・20 歌　藤沢蘭子　カルダラ　早川真平とティピカ東京
- 3・05 歌のオリンピア
- 5・05 こども音楽ホール
- 6・25 ぴよぴよ大学　司会　河井坊茶
- 7・20 大仏次郎作　赤穂浪士　徳川夢声
- 7・50 吉田末男とその楽団
- 8・00 劇　ママ姉さん　木暮実千代　雪村いづみ　岡田茉莉子　大木実
- 8・30 浪曲　次郎長伝　荒神山　広沢虎造
- 9・10 コロムビア・アワー　島倉千代子　高田浩吉　岡晴夫　伊藤久男
- 9・40 雷蔵　宇野重吉ほか
- 10・30 うちのおばあちゃん

★日本文化★ 1130KC
- 7・10 お蝶　中村メイコ
- 8・10 浅沼睦明と楽団ポンポン
- 8・25 おしやべりレデイ　楠トシエ
- 9・30 青春のあるところ
- 10・10 北原武夫作　聖歌族
- 11・35 東京の人　夏川静江
- 0・00 ❶ちはやふる　桂木多蔵❷サービス時代　梅橋
- 1・15 歌　藤島恒夫　池真理子　高田浩吉　楠トシエ
- 1・35 花ひらく　佐野周二
- 2・00 マイクの広場
- 3・00 久保田敏夫とラッキーパピイ・ダンスバンド
- 4・00 ニューヨーク・フィルハーモニー・コンサート
- 6・00 少年宮本武蔵　永井智雄
- 6・10 おばあちゃんと一つしよに　越山あつ子ほか
- 7・30 アベツク歌合戦　トニー谷　石井亀次郎　沢田郁子　豊文
- 8・00 素人ジャズのど自慢　丹下キヨ子　ティヴ釜范
- 8・30 ❶ビールの王様　山野一郎❷薬瓶　古今亭今輔
- 0・00 松竹新喜劇　泣き笑い芝居横丁　渋谷天外
- 9・30 この世の花　小栗一也
- 11・00 DXニュース

★ニツポン★ 1310KC
- 7・00 若人の歌声　男声三重唱
- 8・00 サザエさん　市川すみれ　野中マリ
- 9・00 お笑い一家　汐見洋
- 10・00 やりくりチヨ子さん　左幸子
- 11・00 悦ちやん　芥川比呂志
- 0・00 お返し　柳家金語楼
- 1・00 劇　えくぼ横丁　終回　小見満里子　岩田直二
- 1・35 和田弘とマヒナ
- 1・50 女神❻　高橋博
- 2・30 アメリカの現代作曲家　交響曲第2番　不安の時代　バーシシユタイン作曲
- 3・00 げんこつ権兵衛
- 4・00 世相講談　桂米丸
- 6・15 覆面の騎士　真木恭介
- 6・30 三浦洸一ヒツト・ソング集
- 7・30 ❶声帯模写　華声❷ポロタク　円歌
- 8・00 家族ゲーム
- 8・30 リレー浪曲　情けの名優　右団次　京山華千代　稽三四郎
- 9・00 太郎行くところ　瀬戸内海あり　司葉子　大川太郎
- 9・30 古今東西恋物語　為朝公と王女様　勘弥
- 10・00 キング・アワー

お安い外遊気分
鶴見の『サロン・花園』

マンボが流行しているが、あれは安来節でも佐渡おけさでも、合わせて踊れば踊れるという便利なシロモノだ。誰でも踊れるから安直ではあるが、どちらかといえばティーンエイジャー向き。レッキとした大人はタンゴかジャズ、ぐっとくだけてもハワイアンメロディーにステップを踏むぐらいの所が上品だ。さて、ハワイアンメロディーの優秀なサロンといえば、今日では誰でも『サロン・花園』と答えるに違いない。鶴見駅西口、福田眼科トナリだからすぐ解るが、変っているのは室内の調度である。まるで日比谷の花壇のように、芝生を敷きつめて泉水も本物。ガーデンパーティとシャレてミメウルワシキ乙女と踊れば、お安い外遊気分である。パートナーは約60人。ダンスのうまい女性が多いが、顔の方もなかなかイケル。

カクテル・ロマンスという名の酒
新宿のバー『かねだ』

カクテル・ロマンスという酒がある。男にも女にもいい。甘美だがしつこくはなく、割と舌ざわりがよくて、一滴、唇にふれれば、ロマンチックな気分自ずと心に満ちて平行線の恋なら立ち所に交叉するにきまるというからうれしいカクテルだ。

といってもイカガワシイ催淫酒のたぐいではない。レッキとしたバーで作る、レッキとしたカクテルだ。黙って彼女に振舞えば"まあステキ"とばかり二、三杯は盃を重ねるだろうが、心配し給うな。一杯50円と値段はすこぶる安い。

どこにでもあるというものではない。このカクテルが飲みたかったら、新宿は東宝裏、末広亭筋向いの『かねだ』に行くしかない。『かねだ』にはこのほか『カクテルNO55』と呼ぶ逸品もある。これも50円だが、ヘンに青臭いマンハッタンなどよりずっとうまい。

店は上品で、しかも親しみ易い新宿らしい雰囲気。はじめての客でも、十年の知己か常連のような気分になれる。アベックも多いし、愉しいバーの代表といっていいだろう。

ロマンス生む同伴ホール
新宿『ローズ・ハウス』

ロマンチックなる秋である。あながち少年少女でなくとも、何となく人恋しく、愛人でもあれば一夜をほおよせて踊ってもみたくなるだろう。

キャバレーではあまりにもそのものズバリ。秋に寄せて、一とき恋を語るには、相手の女性に商売気があり過ぎよう。といって、ナイトクラブも、本物は東京にはない。大方はナイトクラブという名のキャバレーだ。本当に恋人と連れ立って入れる店ともなれば、ほんの数える程しかないが、新宿なら何といっても『ローズ・ハウス』がいいに定っている。

場所は角筈電停近く、区役所通りの小野医院前である。専属バンドは、シャンソン、ジャズ、タンゴと何でもこなすし広いフロアは存分に踊り狂うに十分なスペース。淡い彩光といい、設備、調度も申し分ない一級品だ。

入場料、席料はなく、一人五百円のミニマム・チャージでビール二本かカクテル二杯がつく。オープンは七時より、カクテルパーティに利用してもいい。

ひとあじ違う"ニッカ"の味
一流バーテンのいる『地球』

或る外国帰りの一流バーテンの話だが、世界の商品市場へウイスキーでございます、と提出して恥かしくない国産品はサントリーとニッカだという。

それかあらぬか、近頃激増するバーの名前に『ニッカ』を名乗るものが非常に多いが、同じニッカを使ってもバーテンの腕で味にも千差万別がある。ハイボールぐらいならとも角、デリケートな酒ジンなどを使うカクテルになると、僅かな量の相違でも一味違う。

こういう点になると何といってもバーテン一流の人がいる店を選ぶべきだが、例えば新宿都電終点通り大和銀行裏の『ニッカバー・地球』なら絶対安心だ。

食通ならつとに承知していようが、『地球』はレストランとしては戦前派の雄。昼は今もうまい洋食を食べさせている新宿名所の一つだから、家族づれや行楽帰りのアベックでいつも賑っているが夜はこれがバーとなるというわけだ。

50円のハイボールに数十名の美女が織りなすステキなエロ味はちょっと駆出しのバーの比ではない豪華版。世界名酒『ニッカ』は、こんな店で味わってこそ、名酒の名酒たる味が得られよう。洋酒ファンなら一度は訪ずれてみるといいバーである。

頭も体力も
若返り法四十八手（その十一）

二百十日は、その昔から台風が来るものといわれている。

その日、幸にして台風が逃れたにしても、その前後は、かならずといってもいいくらいにその余波があるものだ。

今年は無事に過ぎそうだが、連日梅雨のような天候ですっかり気もめいってしまいそうだと、某商事会社の社長さん、毎夜のように通っている銀座裏の麻雀クラブで今夜もコテンコテンにやられてしまった。

『負けたからいうんじゃないが、僕は近ごろ頭が重くて、そのうえ食欲は全然進まず、思考力もないときているから、もしかしたらいま流行りの日本脳炎じゃないかと思うんだが――』

と、一緒に卓を囲んでいた連中に話かけました。

『なんだ、君もか―ハハハ』

と他の二人も同じ愛用者だった。

『そりゃ、こんな天候だから社長ばかりじゃなく誰だってそうですよ、だがそのままじゃ第一体力が減退するから、そこを何とか切抜けなくちゃいかんです』

『ほおーすると何かシカケでも』

『いや、シカケというほどのものでもないが、これさえ常用していれば、先ず体力を増進するから頭脳はおのずから明晰ということになるわけですよヘヘヘ』

と、ポケットからウヤウヤしく"ダブル・ヘルス"を出した。

聞くよりも見て驚くアベックバー
新宿『トンネル』

新宿駅東口前のバー『トンネル』は話で聞くより行ってみて驚く。二つの入口が正反対についていて、左から彼氏、右から彼女が入ってくれば真ん中でよく握手。こんな図はザラだが中には『トンネルでネ』とアイマイ約束をしたばっかりに、二つの入口で別々に待ち合わせ、春樹と真知子みたいにスレ違う例も多いとか。待合せには必ず『トンネルの中でネ』と念を押す必要があろう。

とに角アベックばかりのバーだから、二人づれに至極楽しい。おまけにカクテルが一年十二月、それぞれの月にちなんで作ってくれるから、彼女の生れ月を覚えておいて『九月はネ』ってなことをいって注文すれば、あなたの点数も自ずと上ること請合いだ。

マスターが苦労人で、無駄金は決して使わせないという、うれしいバーだ。朝四時までゆっくりネバって語り合っているといい。

キャンドルのほのかな光り
恋を語るにいい『コテイチ』

東京は世界一騒がしい都会だそうだ。ほんとに、新宿あたりの雑踏にもまれていたら、相当大きな声で喋っても相手は聞えない。まして、恋人づれだったらどうしょう。聞き直してばかりいたのでは折角のささやきも台無しだ。

こんな悩みを味わったら、新宿御苑に逃げ込むのも手だろうが、なれ染めたばかりの女性はちょっと警戒するかも知れぬ。といって駅の待合室やベンチでも気が利かぬ。こんなときの憩いの巣にいいのが『コテイチ』というわけだ。

第一地下だから絶対静か。新宿駅正面玄関の階段を降りれば、冷房完備の涼しい部屋にそのまま落着くことが出来よう。ボックス一卓毎に置かれたキャンドルの照明もロマンチックだ。珈琲、カクテルお好みのまま。コテイチカクテル50。ウイスキー40円、珈琲も旨い。

帰国の36名けさ舞鶴へ

重労語る陽焼け顔

きょうから家族も一緒に援護寮に二泊

留守家族の出迎えを受け上陸第一歩の帰国者たち（舞鶴電送＝共同）

……ナリンスクマガタン、アレキサン……人の数多くは旧満州国の……

……あともない。ただ三十六名という……

近衛文隆氏は元気　昇隆一氏談

……に語った。アレキサンドロフスクにはじめ三千人近く日本人が抑留されていたが、九人が肺結核で死に、現在は十二人しか残っていない。近衛文隆氏は二十七年一月モスクワからここに移されたが、私は昨年八月から同じ部屋でベッドも隣り合せ親しく付合ってきた。非常に元気で、毎日手製のマージャンや碁、将棋を楽しみ、英、仏、独、露などの語学を仲よく勉強している。

ネオンの消えた赤線街

店頭呼び込み廃止

街はヒッソリ閑、面食う客

取締りに先手　昨夜から自粛

さきごろ世論をわかせた"売春等処罰法案"は国会で否決され、次期国会には政府案を提出しようと内閣の諮問機関である"売春問題協議会"で目下具体案をねっているが、それにさきがけ昨一日からは全国の赤線区域が華かなネオンを全廃、女給はいっさい店頭に立たせず、呼びこみはご法度で客の自由意思にまかせ、夜十一時には一齊に消燈、閉店するという徹底した自粛に乗り出した。これは取締強化に先手を打った形の、赤線異変――

最近赤線業者の職安法、児童福祉法違反などいわゆる人身売買事件が増加し、警視庁防犯部ではその摘発に本腰を入れる態勢を整えたが、全国の赤線業者の連合体である全国性病予防自治会（会長鈴木明氏＝新吉原カフェー喫茶店組合長＝）では、去月下旬ごろから赤線業者独自の自粛案を検討、昨一日から一齊に自粛した。

実施された自粛要項は、従来のように店頭に女給を立たせて客の呼びこみを行ってきた方法をやめ、入口やガラス窓にはカーテンをかけ、表からは店内が見えないようにした。女給は全部店内に待機、入ってきた客の自由意思にまかせて営業するというデリケートな自粛営業に入っている。閉店時間も風俗営業取締法施行条例に定められた午後十一時を厳守、業者は職安法、児童福祉法などいわゆる人身売買事件の絶滅を申し合せている。

きのう第一夜のネオンの消えた表情を拾ってみると――従来最もにぎわっていた新宿二丁目と吉原特飲街では突然の自粛で業者は大慌て、夕暗迫るころどこの店からも入口や窓にカーテンをかけるために釘を打つ金づちの音が聞こえ、忙しそうに店内の大工仕事にかけめぐる"こまねずみ"のような業者の姿が見受けられた。それよりも度胆をぬかれたのは遊客たちでいままで店頭に立って呼びかけていた女給の姿がコツ然と消え失せ、ネコの子一匹立っていない殺風景な店頭に、カサをつぼめてただポカンとあっけにとられている有様。そのうちどこの店からともなく『ただ今営業中、どうぞ御遠慮なくお入り下さい』というはり紙が店頭にはりだされた。それでもお客達はなにがなにやらさっぱりわからず"一体どうしたことだろう"と首をかしげる。心臓の強い者は貼紙を眺めて店に入るが、弱い者は入口から首を入れ、なかの大勢の女給に度胆をぬかれて店に入れず、あきらめて帰るというのもあり、いままで女給と客で賑ったこの街は雨もたたってかいつになくヒッソリ閑としていた。

一方店頭から店内に追い込まれた女給達は、ホールの椅子に腰をおろし、新聞を読んだり、音楽に会わせて女同士でダンスしていたが、なんとなく手持不足の形。それに店内に入って客の数もわずかとあって……

秋晴れ当分お預け

ぐずつく前線

……るとこの二、三日は前線が動きそうもないというから東海の一部と関東以北は当分からりとした秋晴れは望めそうもない。

オート歩道へ　三名負傷

二日午前八時十分ごろ江戸川区一之江三の二七先バス停留所で、同区東小松川四の一四一五信濃屋バン店運転手一瀬良一(二〇)のオート三輪がハンドルをきりそこねて歩道に乗り上げ、バスを待っていた同町三の三〇工員松沢定吉さん(六〇)同町三の二二教員熊井ふきさん(三二)同番地会社員及川ふぐさん(三九)の三人ははね飛ばされいずれも頭、足などに全治十日間の傷を負った。スピードの出しすぎか。

暴力バー槍玉

マネジャーら三名検挙　池袋

池袋署では二日朝までに豊島区池袋一の一一六三バー『コンドル』のマネジャー戸所昭夫(二三)ボーイ松尾正義(二三)同少年(一九)の三人を恐喝容疑で逮捕した。調べによると去月八日の夜九時ごろ同区池袋四の四三〇洋服仕立業佐々瀬清さん方の職人新島富平さん(三九)が『コンドル』でビール七本、料理四品を飲食したところ八千七百円を請求、新島さんが『ビール二百円の約束で入った。そんなには払えない』というと前記三人がとりかこみ新島さんが二千円を払うと『それではたりない』とさらに千円をまきあげた。また同月十三日夜十時ごろ同区池袋二の五六一土地斡旋業羽佐田純作さん(四三)と同業の坂野影直さん(四三)の二人が同店でビール六本、料理二品を飲食したところ二万円請求、二千円はその場で払ったが、連日羽佐田さん方へ前記三人が残金と称して訪れいやがらせをし、羽佐田さんから男物時計を八千円のかたにとったもの。

田方農高寄宿舎全焼

【三島発】二日午前一時十五分ごろ、静岡県田方郡函南村県立田方農業高校の寄宿舎から出火、木造二階建一むね百七十五坪を全焼、同二時ごろ鎮火した。損害四百万円。

デポ・コント

『おい俺はいくつだっけ』

地位も出来、金も出来た筈のK氏が、近ごろそんな馬鹿げた問いを細君にするようになっていました。

『イヤですよ。四十八じゃありませんか』

又か、といった表情で眉をしかめてみせるのも、このごろでは板についた細君ですが、その日に限ってK氏は変な数字をいじくり始めたのです。

『四十八か。すると4×4で十六と、するとやはり何だな、十六日に一たび泄すというのと大体合うな』

×××

そこは二十年も連れ添った細君のことです。K氏が何をいいたいのかピン！と脳裏にひらめきました。

『ご安心なさいよ。十六日に一たびでも、三十二日に一たびでも一向差つかえありませんワ』

と、これまたタンゼンたる受入れ態勢。

×××

所が黙って聞いていないのが甥の三平。

『いけませんョ、伯父さん。それは益軒の養生訓でしょうけれど例えば同じ支那の原典でも、四十の盛んなものは三日に一度施すべし。弱き者は四日に一ど施すべきである、といってるじゃありませんか。尤もこれは、こないだの内外に矢野目先生が書いていたことなんですがネ』

と至極元気のいい所をみせます。

『じゃ何か、お前は幾つだ。なに二十五だ？　するとどういうことになるんじゃ』

『二十の盛んなものは一日に再び施すべく、弱い者は一日に一度施すべきである、とネ。つまり僕は盛んなものの口ですョ』

×××

甥に煽られたからでもあるまいが、以来K氏もどうやら四十の弱き者くらいの仲間に入って四日に一度は施しているそうである。もちろん、細君もめっきり若返ったが、彼女が薬局の窓口でそっと注文する薬の名は『デポ男性』。それから『デポ女性もネ』と可愛らしくいい添えるそうである。

独眼灯

○…ちかごろ碧い眼の日本舞踊が流行しているが、この波にのって在外日本人二世が初めての家元となり秋の日舞界の話題をまいている。

○…この女性はロスアンゼルス市に住む坂東三春さん(二四)＝本名小林春子さん＝で、十七才の時坂東三津美氏の下で踊りを習得して帰米、金髪のお嬢さんたちに日舞をひろめていたのが、中村猿若座古歴保存協会幹事細井鵲郎氏の目にとまって長年絶えていた三条流の家元の話がまとまった。

○…襲名のため三春さんは目下来日しているが『ロスアンゼルスには五十人のお弟子さんがいますがイエモトといっても判るかしらん…』とちょっと首をかしげていた。

あすのスポーツ　▽プロ野球　大洋対国鉄ダブルヘッダー（五時、川崎）毎日対南海ダブルヘッダー（五時、後楽園）▽水上　関東学生（九時、神宮）▽ボクシング　ノンタイトル十回戦金子対田中（六時、田園）▽軟式野球　東京六大学秋季リーグ（東生）▽バレー全日本総合男子（正午、東京体育館）▽競馬　東京、大井

賊を追跡、斬らる

二人組緊急警戒で逮捕　北区

二日午前二時十分ごろ北区志茂町三の二三三九会社員北谷庄資さん(五〇)方にいずれも三十才前後五尺二、三寸白ワイシャツ、ネズミ色ズボンの二人組が侵入、屋内を物色中眼をさました北谷さんが騒いだのでなにも盗らず逃走した。その際賊を追跡した長男の既平さん(二九)は賊の一人にジャックナイフで右腕を刺され全治三週間の重傷を負った。届出により赤羽署で緊急警戒中、同午前九時四十五分ごろ同区稲付町一の二九三先路上で挙動不審の二人組を逮捕した。男は住所不定前科四犯松倉健蔵(三二)と同前科六犯高木守(三三)の両名で犯行を自供。なお、二人はさる八月九日北区志茂町三の一九八八篠田きんさん方へ押入り現金六千円を奪ったことも自供している。

大宮競輪三日目成績◇第一B（千五百）❶高島新2分19秒3❷塚本和❸坂内四（単）特70円（複）無投票150円450円（連）❻―❻4830円◇第二B（千五百）❶中島林2分10秒9❷吉沢秀❸岡里公（単）特70円（複）350円120円350円（連）❹―❶1260円

【東京三日目】

▼短距離ハンデは三馬の卍状戦前半戦はシーズン初めで出走馬が少くさびしいレースばかりだったが、今度は遠征帰りの馬が相当数参加する予定だけに面白い競馬が見られよう

▽サラ短距離ハンデ（第九―千二百米）距離の短かい点二日目こと同じ千二百メートルを楽に逃げ切ったセカイオーに食指の動くものを覚えるが、実力的には良馬場を条件に特ハンでキヨウヒメ以下を撃破したセルフジが最も強い。幽質が追込型であることと初日より二キロ増は有利でないが短かければ短かいなりに早目に追い上げればよく、また57キロのハンデはスピードに影響する程のものでない。グランドトーキーの二日目の勝ちっ振りも鮮やかだった。この馬の食い込みも不可能ではない。大体右の三馬による巴状戦ではないかと思うが中京を戦ってきたコンチェンスも好調。61キロのハンデはこの馬としては不利でないが、中京で三回出走して帰ったばかりであることを思えば一抹の懸念を禁じ得ず、レースに恵まれた際の入着圏、タケフジの出来もなかなかよいが、今季初めての出走であることは有利でなく、穴以上には考えられない。セルフジ、グランドトーキー、コンチェンスの順、穴セカイオー。

△一般レース予想　❶ミスヒカル、ミスキヨフク、ハヤサクラの順、穴アズマヒメ❷カチノボル、カネハタ、ローヤルローズの順、穴ミツル❸ダイワ、ハチトモ、マスラオの順、穴ヒシマサ、❹ミスチカコ、ダイキリシマ❺タカラオー、ニシキホウケイ、イチイチフジの順、穴コマツバメ❻オートキツ、ナンシーシャイン、フリスコダウの順、穴イチモンジ❼ミスシヨウワ、ミスミヤコ、ユウケンの順、穴ハヤミノリ、❽トップシンダイニキリタチ、ヨコアミの順、穴カブトマイホウ❿タケハヤ、ヤマトヒカリ、アーミーの順、穴アバロンコート。（松本弥一）

夫婦で病院、旅館荒し

患者や客に化け運び出す

佐藤好松　内妻さだ子

夫婦で都内の有名病院や埼玉、千葉両県をはじめ関東一円で寄宿舎、旅館などを専門にドロ棒行脚を続け約七百万円を稼いでいた山形県生れ住所不定無職前科三犯佐藤好松(三〇)内妻西村さだ子(三七)のドロ棒夫婦が二日朝代々木署から窃盗容疑で送検された。調べでは佐藤は本年一月九日、秋田刑務所を出所後定職がなく、金に困って内妻の西村と共謀、去る二月二十日夜お茶の水の順天堂病院から背広など衣類二十点約五万円相当を盗みだしたほか、あらかじめ西村が患者に化けて下見をしたのち、何れも夜佐藤を案内して忍び込んでは翌朝退院と称して盗品を堂々と運び出す病院荒しで、都内の慶応病院、順天堂、厚生年金病院など有名病院から十数件約六十万円を盗みだしていた。また地方の旅館ではやはり西村が客に化けて後から佐藤を手びきするという手回しで、判っただけでも去る二十八年末ごろから百五十件約七百万円の荒稼ぎを働いていたもの。

これも病院荒し

警視庁捜査三課では成城署と協力、二日まで住所不定無職前科四犯マッカーサーこと北沢昭司(三四)を窃盗、葛飾区下小松町一二四六無職多田亀吉(五九)を故買容疑で逮捕した。調べによると北沢は港区芝新橋四の一六中島芸能プロをクビになってから金に困り、勝手知った同社にしのび込みスイス製腕時計、ガイガー計数管（時価四十万円）を盗みだして売りとばしたほか、都内、立川、熱海などの病院、療養所などを荒し回り、自供しただけで二十件、二百万円の窃盗を働き吉原、新宿などの特飲街につぎ込んでいたもの。

一線記者のポリス・ボックス・リレー

⑨志村赤塚

アメリカー辺倒

通じぬ言葉で汗ダク

◇…池袋から西北へ帯の様な幅で伸びる十七米の川越街道――埼玉県境近くになるとアメリカ西部を思わせる横文字のスーベニヤが立ちならびキャンプ朝霞の匂いがプーンとしてくる。この辺の治安を一手に引受けるのが赤塚警部補派出所＝多昆古村＝である。『イナカですよ、本署（志村署）から自転車で三十分――甲の道のりでしょう――この警部補派出所には六つの駐在に派出所が一つありますンで…ハイ』と心なしかT主任の顔がノンビリしてみえる。

◇…二千二百世帯からあるグランド・ハイツ、これは練馬の管内だけど出口がこちらの管内でネ…それに練馬の自衛隊、西北にちょっとつっ走れば朝霞のキャンプ・ドレイク――朝の八時半と夕方五時ごろは車が連なって横断はまるっきり出来ませんや。交通事故だって？まあ三日に一ぺんといったところですナ――それも進駐軍関係の事故ばっかりで言葉が皆目わからないし、お手あげです。仕方がないからアメちゃんをハコに連れてきて本署の通訳と電話でやらせるんです。本署が駄目な時は朝霞キャンプ・ドレイクを呼び出し"ジャパニーズ・インターポリス"ってかまわずいい続けると二世通訳が出てうまく処理してくれます。こんな事故で四人しかいない人数を半数とられてはたまりませんからネ…』とT主任はいう。

◇…二十七年の朝霞がオフ・リミットに指定された時はオンリー・パンちゃんが成増一帯に流れてきて弱りましたよ。近頃はこの先に外人相手のバーが十軒ほどできて喧嘩、無銭飲食が絶えませんし、面白いことはしたよ』とおっしゃる。それにここは――練馬朝霞、志村との境目でしょう、殺しが起きると百二、三十円の自動車代の踏倒しで年中イザコザを起しており印藤巡査殺しみたいにデカイのがあるんですよ。話はちょっと脱線するが一週間ほど前、子供連れ、三十才過ぎの奥さんが真ッ青になって駈けこみ"新宿へに買物にいこうと立っていると青ナンバーの車がとまりお送りしましょうッていうんです。池袋まで送って貰おうとしたところこの先の学校の庭につれこみ危く暴行されそうになりました。幸い付近に人がいて騒いだため助りました…その外人にあっちへ行きなさい――とつき落されました。全く悪い人ですネ"と彼女は憤慨――このような事件は相当ありますが恥しいので泣寝りしている者も多いのです。――農家、商家ではオンリーたちに一畳千五、三百円の割で部屋を貸し近々グランドハイツ横に大規模なその名も対日軍事顧問団宿舎なんていうのが建つというが、そんなものが出現したら、こちらは益々眼が飛び出るほど忙しくなりますよ…と主任さんはこぼしていた。（門）

エムさん 273 石川進介

続 情炎の千代田城 (227)

岩崎 栄
寺本忠雄 画

荒浪や(七)

『今夜、夜明け前に、敵のやつがこの峠を越すんだよ』

千代太郎がいきなり、ズバリと問題の重点を投げ出した。

『敵って?』

『敵さ。密書を持った甲賀流のしたたかな忍者だよ』

『あっ—そうか!』

ピクッと身ぶるいして、お静は全神経を緊張させた。

岩テコの小田原からの報告で、八百定参謀本部は俄に第二次作戦を討議する一方、山窩族の情報網を総動員した。

敵方が幕府の隠密、甲賀者のうちから、清水隼人という屈強の忍者を、密書の使者として、小田原に発たせたという情報を手にして、木人が即座に千代太郎を出発させた。町人すがたは、大きな刀が持てない。強敵とわたり合って傷をする。また先方では、こちらが町人すがたで出没するものと見ているだろうから その裏をかいて、今度は武家姿で行けと命じたのであった。

『隼人ってヤロウ、小田原で一晩泊まりゃがったんでね、岩テコに見張らせといて、おいら箱根の三本杉に待ち伏せてたんだよ。するってえと、岩テコが飛んで来てさ、隼人のやつァ石垣山から十国峠を越す方角に出て行ったっていうんだ。よし来たっと、こっちは沼津にすっ飛び、あそこで待ち受けたんだがね、沼津は城下町だからいけねえ。だんだんこっちィ来て、由比のあたりと思ったけど、あそこもいけねえ。敵の手配が行き届いてるんだ。由比が駄目ならば、もう格好な足場はちょっと無えからね。府中(静岡)で一泊しやがった。そのあくる日が即ちきのうだ。発たねえんだ、こいつが。一ん日じゅう勤番の邸で寝ていやがってね、それで昨晩になって御出発さ。夜みちにかけて、この宇都ノ谷を越えるつもりなんだね。まさか、真夜中過ぎにここを越すやつァ無えからね、敵もいろいろと考えてるよ。さて、もうかれこれ一刻ばかりで夜明けだろうね、姉さん』

『そうだね、ああその見当だね。ところで、じゃァ、岩テコもそこいらまで来てるのかえ』

『うん。まるで犬だよ。ピョンピョンとね、行ったり、戻ったり大変だよ。いまにもうそこいらから飛び出す筈だよ』

『ほんと。あれのおかげで、どのくらい助かるか知れないねえ』

『ときに、腹が空いてはイクサにならねえ。姉さんは、どうなんだい、腹加減』

『それだよ。おまえさん何か持ってるかえ』

『ああ持ってるとも。乾飯、カチ栗の兵糧食から、府中のイナリズシ、アベ川餅、なんでもござんす。さァいらはい、いらはい』

背なかへ、斜めに結びつけている岩見甚太郎の荷物をおろして、草の上へ賑やかに取りひろげた。

『なにお一たい、ぎょうさんらしく背負ってるのかと思ったら——まるっきり食べ物ばかりじゃないか。あきれたもんだねえ』

『そうだよ。まだ酒もあるよ。一こんまいろうかね』

『おふざけでないよ。物見遊山じゃあるまいしさ』

『さにあらず、木人先生いわく、気つけ薬だ。戦いの前、戦いのあと、疲れたとき、気力の衰えたとき、一、二滴ずつこころみるを可とす、だとさ。おやりよ姉さん、戦いの前だ』

『そうかい。じゃァいただこうかねえ』

腰のあたりからフクベを取り出して渡しかけたところへ、ほんとに犬みたいに、チョロリと現われた岩テコ。

アメリカのファン気質

いずこも同じ〝レター狂〟

電話や自動車の発達したアメリカでも、ファンの心理は日本と変りなく、やはり自筆で思いのたけをいろいろにのべて、ごひいきスターの彼氏彼女に手ずから読んで貰い、あわよくば返事を期待するのが人情。以下はハリウッドへアメリカ全土から押しよせるファンレターの山から拾い出した最近のファン気質いろいろ——。

返信料五十万円也 ネをあげたパジェット

だいぶ前のことだが、デブラ・パジェットが、あるファン雑誌に〝私の理想の男性は…〟の一文を寄せたことがある。ごていねいに好きなタイプをこまかく明記していたもので、やがて殺到する候補者の手紙にスタジオ側は、ネをあげてしまった。人気商売のこの道ゆえに、ファンの気を悪くしてはと気をつかって、そのあげく返事に使ったお金は五十万円。さすがにパジェットも会社に気の毒がって遠慮したとか。

このごろは、スターのそれぞれが代理人を抱えてファン・レターをさばいているので、たいていの会社が専門の事務員を整理してしまったが、それでもなおメイジャー系あたりで月三、四万通はファン・レターが舞込む。とくに何かことが起るとその数は倍にも三倍にもなるという。なかでも〝キング〟といわれるクラーク・ゲーブルやマリリン・モンロウのいるフォックス社がもっとも多い。

☆…モンロウのファン…★

モンロウのファン・メールには、三つの型があるという。一つは十代から九十代におよぶモンロウのお色気崇拝者の男、二は男女を含めて彼女の私生活を非難して宗教的に心の平和を持ちなさいと忠告がましくいってよこすグループ、三は乞食からスターにどうしたらなれるかと彼女に質問するティーン・エイジャーのファン群である。

ゲーブルについては『一攫千金を夢見る男』が封切られたとき、次の映画『背の高い男たち』についての質問レターが、これまでになく多かった。彼のファンの多くが十代の子供たちと聞いては、いまさらのように彼の長い映画生命を思わずにはいられない。ただし十代の少年少女から来るファン・レターの追伸には、きっとその父なり母なりが、何か一言つけ加えているそうだ。

たくさん来る手紙の中には〝押しつけがましい〟もしくは〝脅迫する〟ようなものもある。三人の子を持つ母親が『たまにでいいから火遊びしましょう』とデイトの日時、場所を明記してゲーブルに送られてくるのやモンロウのポートレートに六つのピストル弾痕をつけ『第七の弾丸はお前の胸に』とすごんでくるのなどがそうである。

☆…ホロリと泣かせ型…★

年から年中、定期的にファン・レターを書かずにはいられないというレター狂も少くない。彼らは一度に七、八枚の長文で、お小遣いを要求したり、愛情を告白したり、およそ冷静には読んでいられないようなシロモノだ。でもたいていはスターとペン・フレンドになりたく自分はかなわぬ夢をスターに託しているようなカレン型である。映画狂のファンからどうしたら俳優になれるかの助言と忠告を求める手紙には、涙ぐましくなるような真剣なものもあるらしい。

そういう泣かせる手紙を貰って、あるときロバート・ワグナーが、子役にでも紹介してやろうと親切心を出したところ、会ってみて十歳になるその男の子から『ねえ、ワグナーさん、テリー・ムーアとキスしてみて感じはどうだった?』とたずねられて、文字どおりギャフンとなったこともあるそうだ。

(上)五度目の妻ケイ・スプレックルズと仲のよいところを見せるクラーク・ゲーブル

デブラ・パジェット

マリリン・モンロウ

映画やぶにらみ

難かしい心理描写 こころ=(日活)

▽…このところ風刺ものに才人らしいひらめきをみせている市川崑監督が、漱石のこの代表作に一体どう取組むかはちょっとしたみものであったが、蓋をあければ意外なほどに正攻法である。もっともこの原作はとても派手に料理できるような作品ではないわけだが——。脚色猪俣勝人、長谷部慶治。

▽…主人公は先生と呼ばれる男(森雅之)彼は青年時代無二の親友だった男(三橋達也)が愛している女性だと知りながら、現在の妻(新珠三千代)と結婚した。親友はそのために自殺する。それ以来、友を裏切った苦悩にとりつかれた先生は最愛の妻にさえ信頼をおけず、遂には明治天皇の崩御を期に自らの生命をも清算してしまう。いわば自らをのろいとおした男の一生が、彼を尊敬する一大学生(安井昌二)の接触によって明るみに出されてくるわけだ。

▽…こんな具合に人間の奥底のギリギリまでを掘下げた、自然主義的色彩の濃い心理描写に終始している作品だから、映画化となるといささか冒険だという他ない。たとえばこの映画の中でも三橋や森が力みかえればかえるほど奇矯な変質者的なものに堕してしまって、とてもいまどきの人々に共感を呼べそうもない。ただ原作のアウト・ラインの紹介になるというだけでは漱石文学の映画化も意味がないのではないか。(静)

写真はその一場面、新珠と森

九月の浅草スミダ劇場

浅草スミダ劇場九月の催しものは次ぎの通り。四日(箏曲河野登志井)十日(舞踊百絵会)十一日(舞踊藤間勘晃)十七日(舞踊藤間勘弥)十八日(日本舞踊友の会)二十四日(舞踊藤間勢三)二十五日(舞踊西川加扇美)二十九日(舞踊花柳寿郎)

おしゃべり横丁

魚河岸のチャンピオンもう『魚河岸の石松』は古くなった。 =映画会社

チャンス到来 ⑧

品川隆二 大映

あらい熊的?潔癖家

〝ミスター日本〟の精神的負担

(料)理に趣味がある。『ぼくのビフテキ作りの腕はちょっとしたもんですよ。バターを使っちゃダメなんです。これは絶対ラードでやるんです…』ここは銀座のレストラン。通りすがりのウェイトレスがこれを耳にしてクスリと笑った。

二十七年のミスター日本第三位である。東映の南原伸二はこのときの補欠だった。彼はいっている。『品川君は芝居はうまいです、実に器用にやってのけちゃう。彼に比べるとぼくはブキッチョで…。それにぼくより四つも若いしうらやましいですよ』南原からこんな風にうらやまれている彼だが、少々芝居をしすぎるキライはある。彼の名がやっと人に知られるようになったのは衣笠貞之助演出の『川のある下町の話』からだ。

(彼)はそのとき米軍基地にあるキャバレーのボーイで、有馬稲子の踊り子をかばって逃げるところを、追いかけて来たジープに乗った男に刺されて死ぬ役だった。泥と血にまみれて品川の死体を担ぎながら、有馬が深夜の大根畑を喘ぎ喘ぎ歩く。彼女としても初めての汚れ役で一生懸命だったが、彼の方も負けずに熱演をした。『有馬さんとはただ一度だけのお付き合いでしたが忘れられませんよ』こちらに合わせて実に細かく気を使ってくれるんです。本当に感謝感激でした。〝いまひとたびの〟って思います。実に気分のいい女優さんですねえ』このとき彼女、大船かどこかでクシャミを一つしたに違いない。その後『娘の人生案内』『東京暴力団』『誘拐魔』に出ている。現在は大映でも本年は大いに彼を売出すべく予定しており、最近彼を本数契約者に格上げさせた。ミスター日本などと呼ばれて映画界に入ったことは、大変精神的な負担だったと彼は述懐する。周りから特別な期待やせん望、あるいは反感の目で見られることになるからだ。『山本富士子さんなんかその点で立派だったですよ。またあれほどになるまでには大変だったろうとも思いますね。こんど入ったミス日本の近藤(美恵子)さんはいまぼくと一緒に〝誘拐魔〟に出てますが、彼女もこれから先こうまでいわれちゃ耐えられない、もう辞めようと何度か考えることでしょうよ』

(正)式に入社してからまだ一年と十ヵ月だが、生来彼は短気なのだ。それが近ごろでは大抵のことには怒らなくなったそうだから、随分と修養を積んだわけだ。私生活では何でも汚れていることが大きらいで、自らふき掃除から洋服ダンスのツヤ出しまでやり、Yシャツ、ズボンの類まで洗ってアイロンをかける。埃のひどい日は日に二度、三度と箒を振回す。アライグマ的潔癖家だねといったら『そりゃひどい、アハハハ』とおどけた顔をした。二枚目半、三枚目も立派につとまる。

はと笛

▽…この一夏、怪談バナシでファンを喜ばせた一龍斎貞山。怪談は夏だけのものじゃありませんと益々張りきっているが、これと同時に某紙に連載している『四谷怪談』も好評。続けて十月から『大岡政談・大島屋騒動』を書くことになり、夜は一升徳利を傍に原稿書きに大ワラワ。

▽…ところで、この大島屋は師匠の先代貞山の十八番だったが、その師匠は三月十日の空襲で死んでいまは亡く、二十五、六年前の若かりし日に散々しかられたことを思いだしたら涙がポロポロで、二、三日は原稿がまとまらなかった、とは近ごろの師弟美談。

【写真は一龍斎貞山】

都々逸 小沢扇太郎選

いいとこ見せてるすだれ越し 外は闇さと灯に睦まじく 京都・吉野 狸舟

あたしと貴方の目もおぼろ 月に薄っすらおぼろになって 千葉・岸田 弘

柳ネオンの灯も淋し 風鈴に風も静かに今宵も更けて 埼玉・山家吉志郎

女狂いの憎い人 共に稼いだ昔を忘れ 北・時田 柳翠

新橋を折れりゃまだある煉瓦の道を 昔偲んで踏む銀座 大田・大塚 高久

江戸の血筋の祭好き 宵越しの金の持てない似た者夫婦 選者

移転

太平洋映画配給株式会社は改築のため左の仮事務所へ移転した。千代田区神田佐久間町三の二

第三十回『三越落語会』十一日午後四時から三越劇場で、久保田万太郎氏選による左の番組で催される。『景清』文楽『子別れ』遊三『お藤松五郎』円生『柳の馬場』円窓『蔵前駕籠』小さん『新聞記事』歌橘『手紙無筆』三木助、俗曲西川たつ子。

大森・蒲田探訪記

一流の店『山王』

その道30年のベテランが作る天ぷら

例えば音楽など、邦楽は五線を頼らずカンで弾く。日本のものはものの考え方でも衣服でも、経験やカンが物をいうものが多いが、料理もその例外ではない。

天ぷらなど、うまみは専ら材料のよし悪しと共に、コックの腕に支配されて来る。その道30年のベテランといえば、それだけでも信用されるゆえんだ。

そうした一流の味の店として名高いのが大森は西口の『天ぷら・山王』である。マダムは満州からの引揚者だが、コックが二十年、三十年のベテランだから同じ天ぷらでも匂い、味、舌ざわり共にとてもいい。仕出しもやるから付近の商家、会社に引っ張りダコのモテようだ。

店は関西風のスタイルで壁はジュラク塗りという豪華なもの。気軽く立寄れる一流料亭という所か。

原爆的サービスの サロン・リオ

ビールを一八〇円で飲ませるサロンがあった安い。しかも十数名の美女がいて、お望みなら歌っても踊ってもくれるとあれば、正にサービス満点だ。

店では〝原爆的サービス〟と謳っているのも、あながち誇張的宣伝とはいえまい。東京中探し歩いても、百八十円のビールとは、キャバレー、サロンにはまずないからだ。

開店間もないが、国電蒲田なら東口、蒲田演芸場前の『サロン・リオ』が、その原爆的サービスの店だ。一度行って実地見学する価値があろう。

栄養満点・アイスつきカレーが百円 良心的な『あおい』

料理は味が第一だが、といって栄養的にゴマ化しがあっては食べるに意味をなさぬといえよう。

その点、栄養本位に考えて、しかも食後にアイスクリームをつけタッタ百円というカレーライスがあったら、どうだろう。だれでも食べてみたくなるに違いない。

大森東口みづほ劇場横の『あおい』というコーヒーと洋食の店がそれだ。純日本調の和服美人がいたら、それがマダム。ウエイトレスもみんな愛想よくサービス満点だ。テレビもあるから、食事しながらゆっくり野球を観戦することも出来る。

ママこっちを向いて

美貌のマダム『カレドニア』

『カレドニア』何となくロマンチックな名前のバーだ。場所は大森駅東口、白木屋裏である。

名前ばかりか店内の気分も至極いい。上品で、しかもそこはかとない色気をもつ美貌のマダム〝ママ、こっちを向いて〟と頼んで飲めば、一杯のハイボールが、甘美なカクテルともなろうという次第。その上、マダムの美しさにあやかって、集える女性が又みんなイケル。

大森随一を誇っていい高級バーで、テレビもあり、商談用には別室も用意されている。

繁昌しなければ嘘だ。

珈琲と音楽の店 界隈一を誇る『桃山』

蒲田駅東口本通りの橋際に『桃山』という喫茶店がある。パイプ煙草桃山は日本品の最高品、味はちょっとキツイが香りは外国品よりいい。安土桃山時代からの慣わしで、桃山という名は安物にはつけられぬ。したがって、珈琲店桃山もとえらく立派だというわけだ。

音楽は本格的なハイファイ装置で、ラテンを主とする名曲が揃いアベックにいいロマンスシートも豪華な調度だ。従来狭過ぎて、少しばかり不便だったものを、こんど増改築して蒲田一を誇る大きなものとした。二人で散歩したら、帰りに是非寄りたい店といっていい。

絶対にうまい珈琲は『ローレル』に限る

珈琲の味ほどデリケートなものはない。ミックスは当然のことながら焙り、加減が又むづかしく、しかも一度焙った珈琲は二日おいてはいけない。クリーム、砂糖の量と考えてくると、一つの珈琲の味を創るには一巻の名画ぐらいの神経はいる。飲む方はとも角、珈琲店の方では少くともそのくらい細い神経を使って欲しいが、蒲田西口テアトル蒲田前の『ローレル』なら絶対だ。珈琲のうまさ界隈随一。銀座スタイルの美しい上品な店である。電75五一二一。

大森名物『満州里』 マダムとマスター味比べ

マスターとマダムが二人、別々の餃子舗を競争で経営しているのが『満州里』である。

第一店が、レディファーストの民主的精神にのっとってマダムの経営場所は大森東口のんべえ横丁で、従業員はみんな女性である。とかく男より女が好き、という男性諸氏にモテル店である。

第二店は大森電話局前、名前は同じく満州里でこれはマスター以下男ばかりの経営。女性にモテルいナ。と思っているかどうかは別としてやはり女性客が圧倒的に多い。マスターが研究熱心で味はマダムにも分けるとあって、うまみは甲乙なし大森名物の一つである。

サッパリしたマダムのサービス 餃子の旨い『三明』

渋谷の『珉々』といえば餃子の草分けだが、この店の流れを汲むのは蒲田なら西口駅前と、京浜蒲田駅前のんべえ横丁にある餃子舗『三明』である。

新劇の伊藤久哉や、シミキンこと清水金一、朝霧夫妻などが常連としていつも顔をみせている店だから味は勿論いいに決っているが雰囲気もまたサッパリして気持がいい。マスターが元海軍の将校さんというせいもあろうが、マダムのあく抜けしたサービス応援のしからしめる所か。ともあれ、蒲田唯一の餃子舗として今や人気の頂点にある店なのだ。

並木通りを彩るサロンの本命『サロン・並木』

バーではちょっと物足らず、キャバレーのあくどい商法には鼻もちならぬ。自分が飲むより女に飲ませ、その上サービス料取られて鼻の下を長くしているには少しばかり分別があり過ぎる。

そんな中年紳士にすすめたいのが、いわゆるサロンであるが、特に銀座の第一級、酒、設備、女と一応は上等の部類に属するものばかりを揃えたのが、銀座三丁目並木通りの報知新聞前『サロン・並木』である。

階下はスタンドバースタイルで広々としたカウンター、そのほか数卓のソファもあり、集めた洋酒はイギリス、フランス、アメリカ、ロシヤなど数ヵ国の代表品。

美酒に酔ってボックスに侍るはいずれも個性美豊かな銀座の女性。越路吹雪型や三宅邦子型ズウーッと若く有馬稲子によく似た令嬢などである。

値段は全て二〇〇円の均一制。サービス料二割はとられるが、その他席料やチップなど一切なし。気が向けばゆっくり踊れる広いフロアなど、さすが並木通りを代表するサロンの貫禄だ。

二階はキャバレースタイルで近くバンド、ショウも入るという。